

消 防 局

消 防 総 務	99
予 防	102
警 防	104
指 令	106

消 防 総 務

1 消防概要

昭和30年5月に市役所総務課に消防係を設置、同年10月に在日米陸軍相模総合補給廠から寄贈された消防ポンプ車1台、市職員15名による特設消防隊を編成した。また、昭和31年5月には市役所行政機構改革により、消防係が民生部消防課に昇格。昭和32年9月市議会において常備消防の設置が決定し、翌年昭和33年1月に消防本部を設置、消防士12名採用、同年4月消防署を開設し、6人編成による消防隊を配置した。

以来、消防施設装備の改善と近代化及び常備消防の強化を図っている。

平成18年3月20日、本市が津久井郡津久井町及び相模湖町と合併し市域が拡大するとともに、津久井郡広域行政組合消防本部と組織統合し、旧組合消防本部の管轄区域であった津久井郡城山町及び藤野町の常備消防事務を受託していたが、平成19年3月11日の市町合併により両町も本市の管轄区域となった。平成19年4月、市役所の組織改正に伴い、本部の名称が「相模原市消防本部」から「相模原市消防局」に変更となった。

消防局は1局(5課)、4消防署(8課14分署2出張所1派出所)で、職員定数713名である。

また、消防団は明治中期ごろまでは「消防組」といい、集落ごとに15歳以上40歳以下の青年で組織し、消防、祭典、その他一般行事などにあたり、義勇消防の性格を有していた。その後、明治27年2月に「消防組規則」が制定され、当時警察署の管轄のもとに組織化された消防組が誕生した。

昭和22年に「消防組織法」が公布され相模原町消防団が発足し、現在の原形となった。その後、相模原市消防団は、再編成と定員調整を行うとともに、平成18年3月20日の市町合併により3団体制となり、さらに、平成19年3月11日の市町合併により5団体制となった。

平成24年4月1日には、地震等大規模災害時における指揮命令系統の一元化等を図るため、5団体制から1団6方面隊体制へと組織を再編し、平成29年4月1日現在34分団107部、定員1,710名となっている。

現在の主な活動は、水火災や震災での防ぎよ活動をはじめ訓練・研修のほか、職員とともに市民への火災予防広報や防災訓練の支援などの消防活動を行っている。

2 予算

予算の執行管理総括

(単位：千円)

区分	平成29年度	平成28年度	比較	伸率(%)
一般会計総額	289,300,000	257,700,000	31,600,000	12.3
常備消防費	6,755,016	7,016,225	△261,209	△3.7
非常備消防費	306,779	341,096	△34,317	△10.1
消防施設費	594,733	266,344	328,389	123.3
消防費総計	7,656,528	7,623,665	32,863	0.4

3 主な事業(平成28年度)

(1) 消防施設等の整備

- ・津久井消防署造成工事、(仮称)青根分署・青根出張所・青根公民館複合施設実施設計
- ・中央方面隊第2分団第1部建設工事

(2) 研修

消防に関する知識及び技能の向上を図るため、職員を消防学校等へ派遣した。

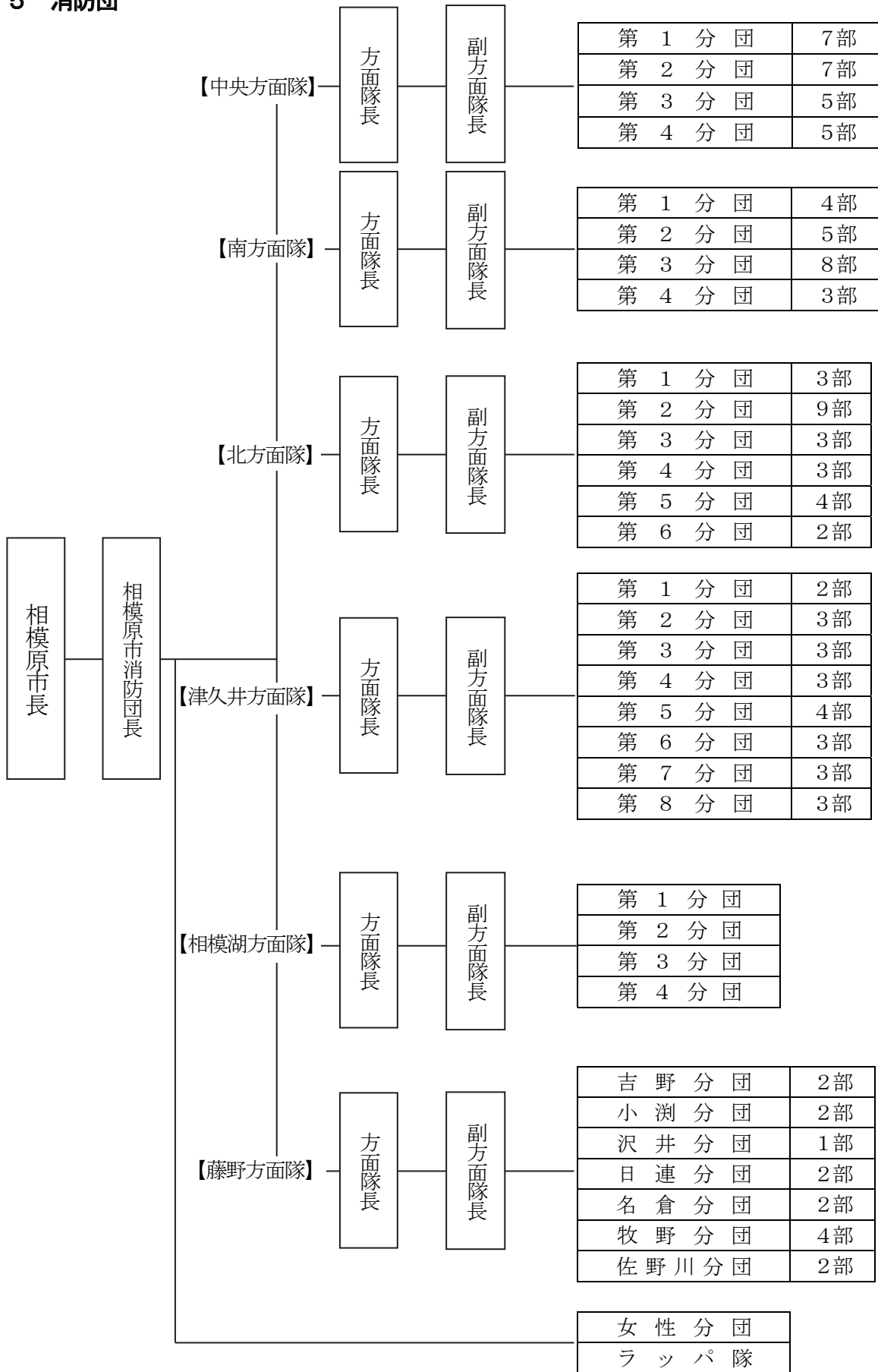
区分	受講者数(人)	区分	受講者数(人)	区分	受講者数(人)
消防学校教育	147	職場研修	1,137	救急救命士養成	2
消防大学学校教育	25	派遣研修	260	基本研修	215
資格取得研修	146				

4 消防施設

(平成29年4月1日現在)

名 称	所 在 地	構造 面積 [敷地面積]	開署年月 (改築年月)
相模原市消防局	中央区中央 2丁目2番15号	鉄筋コンクリート 3階建 2,249㎡ [3,658㎡]	昭和33年1月 (昭和47年6月)
相模原市 消防指令センター	同 上	鉄骨鉄筋コンクリート 4階建 4,501㎡ [局と同敷地]	平成2年4月
相模原消防署	同 上	局に同じ	局に同じ
田名分署	中央区田名 4841番地3	鉄筋コンクリート 2階建、一部3階建 1,690㎡ [1,927㎡]	昭和45年1月 (平成13年10月)
淵野辺分署	中央区淵野辺本町 3丁目1番8号	鉄筋コンクリート 2階建 951㎡ [1,269㎡]	昭和40年12月 (昭和61年3月)
緑が丘分署	中央区緑が丘 1丁目32番25号	鉄筋コンクリート 2階建 968㎡ [2,370㎡]	昭和57年4月
上溝分署	中央区上溝 2163番地9	鉄筋コンクリート 3階建 1,186㎡ [1,811㎡]	平成3年6月
南消防署	南区相模大野 5丁目34番1号	鉄筋コンクリート 3階建 2,228㎡ [2,520㎡]	昭和36年6月 (昭和50年4月消防署) (昭和62年7月)
麻溝台分署	南区麻溝台 8丁目38番20号	鉄筋コンクリート 2階建 332㎡ [653㎡]	昭和47年12月
新磯分署	南区磯部 1229番地1	鉄筋コンクリート 2階建 1,176㎡ [2,311㎡]	平成18年10月
東林分署	南区東林間 7丁目35番25号	鉄筋コンクリート 2階建 252㎡ [1,923㎡]	昭和51年4月
大沼分署	南区古淵 3丁目15番8号	鉄筋コンクリート 2階建 1,188㎡ [1,524㎡]	昭和52年4月 (平成8年3月)
相武台分署	南区新磯野 2丁目51番1号	鉄筋コンクリート 2階建 1,216㎡ [1,895㎡]	昭和60年4月
上鶴間分署	南区相模大野 7丁目40番4号	鉄筋コンクリート 2階建 1,187㎡ [1,880㎡]	平成4年6月
北消防署	緑区橋本 4丁目16番6号	鉄筋コンクリート 2階建 1,473㎡ [1,598㎡]	昭和37年7月 (昭和49年3月) (平成11年10月消防署)
大沢分署	緑区大島 1745番地1	鉄筋コンクリート 2階建 1,189㎡ [2,373㎡]	昭和50年4月 (平成8年5月)
相原分署	緑区相原 4丁目14番9号	鉄筋コンクリート 2階建 595㎡ [1,783㎡]	昭和53年4月 (平成27年3月)
城山分署	緑区川尻 1699番地1	鉄筋コンクリート 2階建 727㎡ [1,793㎡]	昭和49年4月 (平成7年4月)
津久井消防署	緑区寸沢嵐 574番地2	鉄筋コンクリート 3階建 937㎡ [1,649㎡]	昭和45年9月 (平成2年4月) (平成18年3月消防署)
救急隊派出所	緑区太井 157番地1	軽量鉄骨造 平屋建 155㎡ [541㎡]	平成10年4月
藤野分署	緑区吉野 433番地1	鉄筋コンクリート 2階建 630㎡ [1,011㎡]	昭和49年4月 (平成25年4月)
鳥屋出張所	緑区鳥屋 789番地7	鉄筋コンクリート 平屋建 165㎡ [712㎡]	昭和49年4月
青根出張所	緑区青根 1289番地	鉄筋コンクリート 2階建 165㎡ [786㎡]	昭和49年4月
下溝防災消防訓練場	南区下溝 3042番地2	[8,274㎡]	平成6年4月
三井防災消防訓練場	緑区三井 352番地4	[7,921㎡]	平成25年2月

5 消防団



【消防総務課】

予 防

1 火災予防の啓発活動

火災の発生防止及び火災発生時の早期通報、初期消火、安全な避難などの一連の行動が、的確・迅速に行われるためには、市民一人ひとりの火災予防に対する理解と認識が必要である。

そこで、春、秋の火災予防運動をはじめ、自主防災組織、事業所の消防訓練時など、あらゆる機会を捉えて、市民の火災予防思想の高揚を図るための啓発活動を実施している。

また、(公社)相模原市防災協会においても、防火・防災に関する知識の普及啓発事業や指導育成事業等を実施し、災害の未然防止と被害の軽減について、市民や行政と一体となった活動を展開することにより、災害に強いまちづくりの推進を図っている。

2 委託業務

予防事務の効率的かつ効果的な事務を行なうために、(公社)相模原市防災協会へ次の業務を委託している。

業 務	内 容
自衛消防訓練起震車等運用業務	自衛消防組織の消防訓練の充実を図るため、震度体験、煙体験などの一部を委託している。
一人暮らし高齢者家庭等防火啓発訪問業務	一人暮らしの高齢者家庭を対象に、訪問等による住宅防火診断を委託している。

3 火災発生件数

区分 (年)	火 災 種 別					焼 損 棟 数	建 物 焼 損 面 積 (㎡)	損 害 額 (千 円)	り 災		死 者 (人)	負 傷 者 (人)
	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	合 計				世 帯	人 員		
H26	112	8	15	68	203	142	2,175	134,952	111	254	3	37
H27	107	2	13	41	163	139	2,552	294,288	107	243	6	24
H28	89	3	22	35	149	118	3,672	369,888	69	146	6	23

4 危険物施設の状況

(H29.4.1現在 単位：件)

製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 外 貯 蔵 タン ク 所	屋 内 貯 蔵 タン ク 所	地 下 貯 蔵 タン ク 所	簡 易 貯 蔵 タン ク 所	移 動 貯 蔵 タン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 取 扱 油 所	第 一 種 取 扱 所	第 二 種 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
9	188	19	14	212	6	93	19	146	7	3	200	916

5 防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況

(平成 29. 4. 1 現在 単位: 棟)

地区別		階層 地区別計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階 以上	地下 1階	地下2 階以上
合 計													
合 計		8,050	4,043	1,674	1,069	390	319	157	89	92	217	1,176	62
緑区	小 計	1,412	754	252	203	67	53	22	12	16	33	216	20
	橋 本	993	486	198	127	60	46	20	11	14	31	108	11
	大 沢	176	87	18	60	3	3	1	-	2	2	21	1
	城 山	90	70	15	4	1	-	-	-	-	-	16	2
	津久井	71	48	15	6	1	1	-	-	-	-	28	4
	相模湖	38	31	3	3	1	-	-	-	-	-	17	-
	藤 野	44	32	3	3	1	3	1	1	-	-	26	2
中央区	小 計	3,447	1,669	745	421	145	144	91	51	50	105	487	20
	小 山	300	130	63	32	7	12	13	8	9	26	47	1
	横 山	195	85	43	39	4	15	3	1	5	-	14	-
	清 新	597	238	141	86	32	30	22	12	13	23	105	8
	中 央	780	355	201	92	35	30	22	10	10	25	109	8
	星が丘	269	159	64	22	6	9	4	2	1	2	44	1
	光が丘	103	72	21	4	2	2	-	1	1	-	14	-
	大野北	802	386	146	124	44	37	19	15	10	21	103	1
	上 溝	209	120	34	24	11	7	5	2	-	6	28	-
田 名	192	124	33	22	4	3	3	-	1	2	24	1	
南区	小 計	3,191	1,620	676	421	178	121	44	26	26	79	472	22
	大野中	473	264	78	81	18	12	5	5	2	8	63	5
	大野南	1,094	523	193	120	78	63	26	14	19	58	181	10
	麻 溝	125	66	29	13	9	4	2	-	1	1	36	2
	新 磯	23	17	3	1	2	-	-	-	-	-	4	-
	相模台	573	329	107	87	23	15	5	3	-	4	64	2
	相武台	331	119	137	60	13	1	1	-	-	-	26	1
	東 林	572	302	129	59	35	26	5	4	4	8	98	2
署 別		階層 署別計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階 以上	地下 1階	地下2 階以上
合 計													
合 計		8,050	4,043	1,674	1,069	390	319	157	89	92	217	1,176	62
相模原署	小 計	3,447	1,669	746	445	145	145	91	51	50	105	488	20
	本 署	1,579	647	369	224	74	72	56	30	33	74	247	15
	田名分署	192	124	33	22	4	3	3	-	1	2	24	1
	淵野辺分署	773	368	145	120	40	36	19	14	10	21	99	1
	緑が丘分署	509	315	123	36	13	11	3	4	2	2	69	3
	上溝分署	394	215	76	43	14	23	10	3	4	6	49	-
	南署	小 計	3,191	1,620	676	421	178	121	44	26	26	79	472
本 署	843	432	161	91	43	47	17	11	10	31	131	6	
麻溝台分署	325	169	56	72	15	6	4	1	1	1	48	-	
新磯分署	100	67	24	5	3	1	-	-	-	-	20	2	
東林分署	481	244	118	49	31	20	5	3	4	7	82	1	
大沼分署	404	228	65	66	16	9	5	5	2	8	55	4	
相武台分署	460	205	164	68	17	2	2	-	-	2	43	2	
上鶴間分署	578	275	88	70	53	36	11	6	9	30	93	7	
北署	小 計	1,259	643	231	191	64	49	21	11	16	33	145	14
	本 署	616	281	115	81	51	33	14	7	11	23	77	8
	大沢分署	176	87	18	60	3	3	1	-	2	2	21	1
	相原分署	377	205	83	46	9	13	6	4	3	8	31	3
	城山分署	90	70	15	4	1	-	-	-	-	-	16	2
津久井署	小 計	153	111	21	12	3	4	1	1	-	-	71	6
	本 署	79	56	12	8	2	1	-	-	-	-	31	3
	藤野分署	45	33	3	3	1	3	1	1	-	-	26	2
	鳥屋出張所	26	19	6	1	-	-	-	-	-	-	12	1
	青根出張所	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-

【予防課】

警 防

1 消防体制

(平成29. 4. 1現在 単位：台)

区分 消防車両	消防局	相模原本署	田名分署	淵野辺分署	緑が丘分署	上溝分署	南本署	麻溝台分署	新磯分署	東林分署	大沼分署	相武台分署	上鶴間分署	北本署	大沢分署	相原分署	城山分署	津久井本署	本署救急隊派出所	藤野分署	鳥屋出張所	青根出張所	合計
水槽付消防ポンプ自動車	—	1	—	1	—	1	1	1	—	—	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	9
消防ポンプ自動車	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	2	1	—	—	2	1	—	1	—	1	2	1	14
救助工作車	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	5
救助資機材車	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
高規格救急自動車	—	2	1	1	2	1	2	—	1	—	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	—	—	22
はしご車	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	5
高所救助車	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
小型消防車	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
化学車	—	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	4
指揮車	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	4
査察車	2	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	—	9
その他	7	7	2	2	3	2	6	1	1	1	2	2	2	4	1	3	4	10	—	3	2	1	66
合計	9	16	6	5	7	6	15	2	3	2	5	8	4	10	5	5	6	18	1	5	4	2	144

※非常用車両を含む

2 防火水槽（公設）

(平成29. 4. 1現在 単位：基)

署別 容量	相模原消防署	南消防署	北消防署	津久井消防署	合計
20m ³ 未満	16	9	14	62	101
20m ³ 級	141	99	105	51	396
40m ³ 級	154	135	225	483	997
60m ³ 級	1	2	7	—	10
100m ³ 級	11	6	2	3	22
合計	323	251	353	599	1,526

3 消火栓（公設）

（平成29. 4. 1現在 単位：基）

署別 管口径mm	相模原消防署	南消防署	北消防署	津久井消防署	合計
50	—	—	—	7	7
75	6	11	4	73	94
100	1, 292	1, 171	769	609	3, 841
125	—	—	—	4	4
150	807	762	400	247	2, 216
200	303	244	146	130	823
250	13	14	—	—	27
300	176	215	84	9	484
350	5	10	—	—	15
400	64	74	22	7	167
500	3	20	2	—	25
600	8	5	14	—	27
800	—	3	—	—	3
合計	2, 677	2, 529	1, 441	1, 086	7, 733

4 救急隊出場件数

（単位：件）

年	交通事故	急病	火災	その他	合計
H26	2, 933	21, 242	135	9, 859	34, 169
H27	2, 789	21, 162	126	9, 611	33, 688
H28	2, 775	21, 913	111	10, 258	35, 057

5 救助隊

火災、交通事故、山岳事故、水難事故、特殊災害等の災害から人命を守るため、相模原消防署本署に特別高度救助隊、南消防署本署に高度救助隊、相模原消防署田名分署及び津久井消防署本署に特別救助隊を各1隊の計4隊を配置し、救助隊員数は69名である。

平成28年中の救助出場件数は591件、救助した人数は182人である。

6 災害時応援協定

消防相互応援協定等

No	協定名称	No	協定名称
1	神奈川県下消防相互応援協定	7	相模原市と都留市との消防相互応援協定
2	東京消防庁と相模原市との消防相互応援協定	8	町田市と相模原市との消防相互応援協定（消防団）
3	消防相互援助協約（相模原市及び在日米陸軍）	9	八王子市と相模原市との消防相互応援協定（消防団）
4	限定的かつ人道的立入に係る実施協定 （米軍施設内緊急通行に関する協定）	10	相模原市と清川村との消防相互応援協定（消防団）
5	中央高速道路富士吉田線消防相互応援協定	11	相模原市と上野原市との消防相互応援協定（消防団）
6	相模原市と上野原市との消防相互応援協定	12	相模原市と道志村との消防相互応援協定（消防団）

【警防課…1～3、5、6】

【救急課…4】

指 令

1 消防情報管理システム

火災、救急をはじめとする災害の受信、消防部隊等への指令及び関係機関への情報連絡をより迅速、確実に
行い、災害時の消防体制の強化や事務の効率化を図るため、消防におけるトータルシステムとして「消防情報管
理システム」を導入している。

2 緊急通報状況

市民等からの火災・救急事故等の災害にかかる緊急通報の多くは119番通報であるが、その他に消防局の代
表電話への通報、消防署所への駆け付け通報、関係機関からの専用電話による通報等がある。

なお、主な通報の内訳は、携帯電話・PHSからが20,673件（全体の42%）、IP電話・ケーブル電話からが
14,399件（全体の29%）、NTT（固定）からが11,703件（全体の24%）である。

(1) 119番の通報状況（平成28年中）

（単位：件）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災	382	17	44	47	27	52	18	31	27	24	35	21	39
救急	32,850	2,810	2,753	2,664	2,528	2,642	2,590	2,826	2,819	2,734	2,720	2,685	3,079
救助	228	18	18	19	24	8	7	30	27	19	20	18	20
その他の 災害	548	54	41	29	38	37	32	45	126	30	30	36	50
試験	1,606	54	96	91	94	138	176	121	121	190	183	253	89
訓練 間違い 問合せ その他	8,897	716	684	781	633	698	710	803	812	771	793	798	698
他市へ 転送	1,175	107	80	76	85	86	84	105	139	103	106	102	102
他市から 転送	1,089	98	88	70	88	95	86	111	87	82	117	77	90
合計	46,775	3,874	3,804	3,777	3,517	3,756	3,703	4,072	4,158	3,953	4,004	3,990	4,167

(2) 119番以外の通報状況（平成28年中）

（単位：件）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災	122	6	13	2	5	15	6	10	13	13	13	12	14
救急	975	74	58	88	81	84	60	75	69	73	99	112	102
救助	118	11	7	9	8	9	10	15	13	8	12	7	9
その他の 災害	195	32	16	7	17	16	14	16	33	5	17	7	15
その他	975	71	101	74	84	92	74	110	58	75	60	82	94
合計	2,385	194	195	180	195	216	164	226	186	174	201	220	234

【指令課】